



# 地域協働学校運営協議会だより

地域協働学校運営協議会代表

第2回（6月6日）運営協議会会議の概要です。

■日 時 令和4年6月6日（金）15時15分～16時00分

■場 所 戸塚第三小学校 会議室

■出席者

## 1 代表挨拶

コロナ感染も少しずつ収まってきたようにみえるが、まだ状況が分からない。子供たちは最近活発になってきたように感じる。現在、戸塚地区は建築現場が多く、交通事情などもあり、安全面での見守りを続けていきたい。

今年度は97周年。

現在、4階資料室を普通教室にするため、西校舎に資料を移動中。教職員が資料の整理をしている。

○ホームページ「戸三日記」を見せながら、4/6～を振り返る。

## 2 学校の近況報告等について

○月日が経つのが早く感じられ、今日から梅雨入りとなった。学校に来る途中に紫陽花が咲いていて、朝会で子供たちにも紫陽花が咲いていることや木々の緑の葉が濃くなっていることを伝えた。

○コロナ感染も減少に向かっていると思うが、まだ収束しきれていない。学校でも気を付けていけないといけない。一方、教育活動は可能な限り感染防止に気を付けながら進めていきたい。

○熱中症対策のため、登下校時と体育の時にマスク着用を求めないこと→保護者に配布した資料参照

○今年度も感染防止に留意し、水泳指導を実施する予定。

○今年度は、道徳科の指導を中心に校内研究を行い、子供たちの心を豊かにしていきたい。週1回の授業だけで心が豊かに育つのではなく、他の授業、給食のマナーなど、学校の様々な場面、家庭での心の教育が基盤となることから、保護者とも連携していきたい。地域の方にもお声をかけていただきながら、学校が中心となり、心の教育を行っていきたい。

## 3 教務主任より

○学力向上のための重点プランについて資料参照

## 4 支援部の活動について

### <学習支援部>

○5年生がバケツに稲を植えた。子供たちは、水やり、観察を行い、成長を楽しみにしている。

### <安全安心支援部>

○先日、地区別班活動を行った。登下校の通学路の危険な場所を話し合い、安全な通学路を確認した。

### <環境美化支援部>

○今後、理科室にいるメダカ、エビ、ドジョウを屋上ビオトープに移し、自然な形で育てていけたらよい。

○土が購入できるようであれば、花壇などをさらに充実させていきたい。

○ペコニアを花壇に植え替えをした。

（委員）5月12日に委員と戸塚警察署の生活安全課と交通課に出向き、不審者等の対応や、通学路で一時停止しない車への注意喚起をお願いしてきた。

○開校記念日→ 大正15年6月1日に開校  
児童数726人、戸塚第二小学校より。

## 5 その他

(校長)・4年生と地域清掃をした際、建築中の工事現場が多いと感じた。子供たちにも気を付けて通るよう、学校でも指導していく。

- ・6月11日から学校公開を実施予定。学級を4分割にして保護者は各家庭1名、時間を割り当てての制限を設けて行う。1～3、5校時のみ公開。4校時、給食時は公開無し。

(委員) 学校だより『ながれ』を見て、各学年の遠足が実施できたことを知り良かった。近隣の学校で運動会の開催、中学校では移動教室も始まり、嬉しいニュースだったと思う。登下校時に距離をとってマスクを外すことで、楽しそうに登下校する様子を見て、このままコロナ感染が収まってくれればよいと思った。

(委員) コロナ感染も減少してきており、子供たちもだいぶ伸び伸びしていると思う。キュウリや茄子の栽培、収穫の体験ができるのも楽しいことなので、先生方が積極的に指導されていて子供たちは幸せだと思う。何かあった時はお手伝いします。

(委員) マスクの着用について、児童館のホールでは着用しているが、学校の体育館では外しているか。

(校長) 体育館も校庭も、熱中症予防の観点から、距離をとって会話をしないことでマスクを外してよいことを指導している。

(委員) 旧シチズンボウルの工事で、鉄砲稲荷の坂道のブロック塀が無くなった。明るくなり工事の様子もよく見えるが、車も多く危ないのでよく見ていきたい。

(委員) 5月に5年生と田植えをさせていただき、ベコニアも花壇に植え替えができた。あとアマリリスも咲き終わるので、植え替え場所を決めていただけたら、植え替えにきます。

(委員) 近隣で火事が何件かあった。登下校中に火事などに出くわせた時の、児童への指導はどのようにされているのか。

(校長) 下校までに火事の情報があれば、教職員が引率して一緒に下校する。先日、近くに消防車が来たことがあったが(何事もなかったが)、教員が確認をして誘導した。登下校中に火事や事件が起きたとき

は、自分の身の安全を第一に考え、近寄らずに離れるように指導している。

(主幹) ○6月、11月、2月がふれあい月間で、いじめの早期発見のため、学校長からいじめ防止についての話をしてもらい、アンケートを実施している。いじめに関すること、コロナ感染で気になっていること、教師の不適切な言動などを項目としてアンケートを実施し、解決していく。いじめは、早期発見、早期解決に努めていきたい。

○ヤングケアラーが、15人に1人の割合。家族の介護、弟妹の面倒を見るなど、子供たちが困っていないか、ふれあい月間を通して聞いて発見していく。地域で何か見聞きした事がありましたら、学校の方にお寄せください。

### ○教育支援課 社会教育指導員より

- ・なかなか学校に来られない中、ホームページ(戸三日記)で子供たちの様子、先生方の頑張りを見ることができ、ありがたい。
- ・コロナ感染者が0になることは難しいとしても、日常の教育活動ができるようになっていけばよいと思う。プールでの水泳指導も予定されていて、子供たちの歓声が待ち遠しい。
- ・ヤングケアラーについて、学校側からはなかなかつかみづらいこともあるので、地域の方から情報を提供いただけたらありがたい。

### ○次回7月11日(月) 17:00～